



# いしわら



10月号

令和2年9月30日発行  
調布市立石原小学校  
校長 江原 幸一

<http://www.chofu-schools.jp/isiwara-sho/>

## 感性を豊かに ～こころを言葉に～

副校長 三瓶 邦吉

7・8月号の巻頭言の終末に、よりよい未来を創っていく上で、子どもたちの学びの過程において「感性を豊かに育んでいくことが鍵」と記しました。

8月下旬、教室を巡回していると、3年生の教室では、国語の学習で『俳句』作りに挑戦していました。

- ☆ スズムシや 美声でうたう 夏の夜
- ☆ ヒマワリが えがおでさいて うれしいな
- ☆ ナナホシが つばさをひろげ 旅にでる
- ☆ 夏祭り ゆかたとじんべえ どっちきる

一例ですが、なるほど素敵な俳句だなと感心しました。

3年生の学習は、声に出して読み、言葉のリズムを楽しむ中で、俳句に親しむことをめあてに学習しています。俳句は、世界で最も短い定型詩です。その魅力は、季節の風景やその時に感じたことを五・七・五の十七音という短さで表現することです。また、季節を感じる心を大切にするために季語（季節を表す言葉）があります。日本人は昔から俳句に親しんできました。

3年生は、夏の時期を題材にして、身近にある自然やイベント、日常のできごと、好きな物や場所、人等について肩の力を抜いて、思い思いに俳句作りをしていました。俳句づくりは、5年生でも行います。このように、目や耳や心、全身を使って観察したことや感じたことを俳句（言葉）にすることは、感性を豊かにする芽を育むことにつながるものと思います。

江戸時代に俳句は盛んになりました。

古池や 蛙飛びこむ 水の音 松尾 芭蕉

The old pond; A frog jump in, -

The sounds of water.

静かな池のほりでの光景です。なんでもない句のようですが、わずかな言葉の中に様々な想像の世界が

広がってきます。季語は「蛙」（かわず）で、春を表しています。

五・七・五・七・七の三十一音の形式で表現されるのが短歌です。短歌は、4年生から学習します。短歌も俳句と同じように、自然の風景や心に感じたことを、響きの良い言葉やリズムでうたい上げます。一見、難しく思えますが、実は身近に楽しめるものです。

以前、私が勤めていた学校で、全校児童が思い思いに自由に短歌を作っていた一例を紹介します。

- ★ せんせいが わたしのたんか よみました  
はやくかえって ママにいいたい (1年)
- ★ たんかはね 人の心を つたえるよ  
その人のこと すぐわかるよ (4年)
- ★ おともだち いっぱいいるよ けんかする  
でもなかなおり すぐしちゃうんだ (2年)
- ★ あと五分 授業終了 あと五分  
トイレ行きたい 早くしてくれ! (5年)
- ★ 母怒り 電話が鳴れば 声変わり  
電話終わると また声変わりぬ (6年)

大人も子どもも感じたことを俳句や短歌、詩等に表してみませんか。そして、こころを言葉にするプロセスを楽しむ子どもたちを大人が温かいまなざしで見守ることができたらと思います。

児童が学習で使用する、児童用タブレット

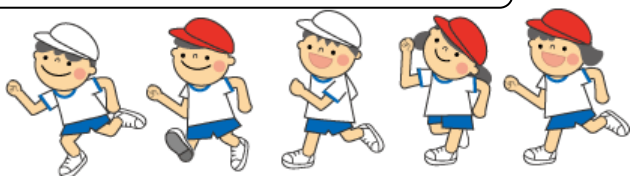
70台が配備され、9月より授業で使用しております。タブレットは、各教室をはじめ、専科教室、特別教室等でも使用が可能です。これまで、インターネット等の調べ学習で使用していたパソコンは撤去になり、パソコン室の使用はなくなりました。なお、来年1月には、一人一台、タブレットが配備される予定です。

# 10月 行事予定表

10/1	木	都民の日 いしわら教室個人面談月間 耳鼻科 (1、3、5年) 起震車体験 (3年)	
2	金	委員会3	
3	土		
4	日		
5	月	AET	●
6	火	★午前授業 就学時検診	●
7	水	校外学習 (2、5年)	
8	木		
9	金	あゆみ渡し	
10	土		
11	日		
12	月	AET	●
13	火	校外学習 (3、4年)	●
14	水	校外学習予備 (2、5年) AET	
15	木	畑見学 (3年)	
16	金		
17	土	★マラソン大会	
18	日		
19	月	振替休業日	
20	火	マラソン大会予備日	●
21	水	避難訓練 安全指導日	
22	木	校外学習予備 (3、4年)	
23	金	校外学習 (1、6年)	
24	土		
25	日		
26	月	読書週間始 AET	●
27	火		●
28	水	★午前授業 AET 研究授業 I	
29	木		
30	金	校外学習予備 (1、6年)	
31	土	★授業日4	

●はスクールカウンセラーの来校日です。

★は特別時程です。



## マラソン大会

行事体育委員 藤田 大輔

10月になり、段々と秋らしくなってきました。さて、本校では今年度もマラソン大会を行います。子供たちの体力向上と健康の維持・増進がねらいです。

9月に体力テストを行いました。20mシャトルランに意欲的な児童がたくさんいましたが、記録がふるわない様子も見られました。休校での体力低下は、こういったところで如実に表れるのと感じました。マラソン大会まであまり時間がありませんが、体力を取り戻す良い機会だと思います。今回は密を避けるため、練習は体育の時間となります。後は、自分で時間を見つけて練習に取り組んでほしいと思います。

本番は10月17日(土)に行われます。当日は武蔵野の森公園で、1・2・3年生は約1km、4・5・6年生は約1.7kmを走ります。一人一人が目標を立て、自分のペースで一歩懸命走りきってほしいです。

## 校外学習について

特活主任 酒井 千絵

春には遠足、秋には全校遠足に出かけ、身近な自然に触れて季節を感じつつ、楽しい時間を過ごしてきた石原小の子どもたち。今年度はそうした機会をもつことが難しくなりましたが、過ごしやすいこの季節に校外学習に出かけることにしました。例年、全校遠足の目的地となっている野川公園に二学年ずつ行き、クラスやグループ毎に企画したレクリエーションを楽しむ予定です。楽しみながらも、グループのメンバー同士協力し合ったり、上級生は下級生のお世話をしたりしながら、集団行動のルールやマナーもしっかりと学び、実り多き秋の一日となることを願っています。行き帰りの道も長く、一日外での活動となりますので、多めの水分と、お弁当・おやつ準備、また、体調管理のご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

## 今月の目標

生活指導部 田島 世理

- 〈生活〉言葉遣いに気を付けよう。
- 〈清掃〉すみずみをきれいにしよう。
- 〈安全〉当番や係の仕事を安全に行おう。

暑さが和らぎ、過ごしやすい季節になってきました。2学期から自分たちで教室を掃除するようになった1年生は、ほうき・雑巾がけをはりきって行い、教室をピカピカにしています。

学校全体で、進んで仕事ができる子の育成を目指し指導をしていきます。大変な所を助け合い、友達の小さな親切に気付ける子になってほしいと思います。

休み時間に外で元気に遊ぶ子どもたちは、この季節でもまだ汗をたくさんかいています。体温調節のしやすい服装を心がけるよう、ご家庭でも声かけをお願いいたします。

\*貸し上履きが不足しています。ご寄付をお願いできるご家庭は、担任までお届けください。ご協力をお願いします。